2017　6/5－6/18
第23・24週

愛媛県感染症情報

平成29年6月23日（H29.No12）
愛媛県感染症情報センター
愛媛県保健福祉部健康衛生局健康増進課
愛媛県立衛生環境研究所
http://www.pref.ehime.jp/

発生動向の概況

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は、第23週0.7人から第24週0.5人とやや減少しましたが、今治保健所でやや多い状態が続いています。また、**手足口病**の定点当たり報告数は、第23週2.7人から第24週3.1人と増加しました。地域別にみると四国中央保健所、西条保健所で多発しています。夏季に流行するこれらの疾患は、患者の鼻やのどの分泌物のほか、便、水疱内容物によって感染が広がります。感染予防のため、手洗いを励行するとともに、タオルやコップの共用は避けましょう。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は、第23週8.7人から第24週9.6人と増加しました。病原体としては、ロタウイルスが多く検出されており、基幹定点医療機関からのロタウイルス胃腸炎の報告もみられています。調理と食事の前、トイレの後は、液体せっけんを使った手洗いを十分に行い、感染予防に努めましょう。

日本紅斑熱の届出が1例（宇和島保健所管内在住）ありました。

梅毒の届出が5例ありました。2017年の県内の届出数は15例となり、感染症法が施行された1999年以降最多となった昨年同時期（7例）の2.1倍となっています。本年に届出のあった15例の性別内訳は、男性13例、女性2例で男性が多く、男性での年齢層は30～40歳代が10例と75%以上を占めています。感染予防に対する正しい知識を持つとともに、早期発見のため、各保健所で実施している電話相談や無料・匿名検査をご利用ください。また、梅毒に感染したと分かった場合は、周囲で感染の可能性のある方（パートナー等）も一緒に検査を受けることも重要です。（県ホームページ「梅毒の報告数が増えています」をご参照ください。）

県内での感染症発生状況

■ 全数把握感染症

二類感染症　：　結核　9例
三類感染症　：　腸管出血性大腸菌感染症　1例（O26：10歳代女性）
四類感染症　：　A型肝炎　1例（10歳未満女性）　日本紅斑熱　1例（80歳代女性）
　　レジオネラ症　1例（60歳代男性）
五類感染症　：　劇症型溶血性レンサ球菌感染症　1例（60歳代男性）
　　梅毒　5例（30歳代男性3例、70歳代男性、20歳代女性）　破傷風　1例（60歳代男性）

■ 定点把握感染症（数字は最新週の定点当たり報告数）

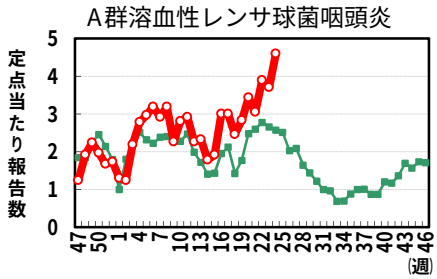
疾病名	愛媛県推移		県内の傾向
咽頭結膜熱	↘	0.5	やや減少。今治保健所でやや多い。
A群溶レン菌咽頭炎	↗	4.6	増加。中予保健所で多い。西条、松山市保健所でやや多い。
感染性胃腸炎	↗	9.6	増加。西条保健所で多い。
手足口病	↗	3.1	増加。四国中央、西条保健所で多発。今治、松山市保健所でやや多い。

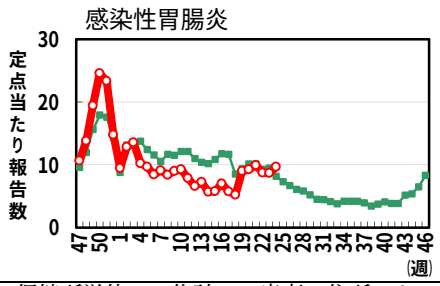
解析評価委員のコメントから

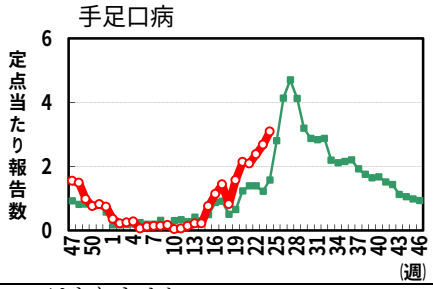
A群溶レン菌咽頭炎　：　［東予］みられています。西条市では小学校や高校でも流行っている学校がありました。
　　発熱はあるけど咽頭痛があまりない小学生、高校生もいました。
　　［中予］引き続きみられます。
感染性胃腸炎　：　［東予］西条市ではまだ流行っています。軽症が多いです。
　　［中予］引き続きみられます。
手足口病　：　［東予］まだ流行っています。西条市では多いです。高熱がある症例も多いです。
　　［中予］引き続きみられますが、多くはありません。
　　［南予］宇和島でも少しづつみられています。

■ 過去30週の動向

（―□―：過去30週の動向、―◆―：過去10年の平均）







(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所単位での集計で、患者の住所によるものではありません。
感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.lg.jp までお願い致します。

病 原 体 検 出 情 報

平成 29 年 6 月 20 日現在

○ 第 21 週に松山市で採取されたインフルエンザ患者検体からインフルエンザウイルス AH3 が 1 例検出されました。

○ 第 20 週、第 21 週に四国中央、宇和島及び松山市で採取された手足口病患者検体からコクサッキーウイルス A6 型が 1 例、エコーウイルス 9 型が 1 例、ライノウイルスが 1 例検出されました。また、第 21 週、第 22 週に今治で採取された手足口病患者検体においては、コクサッキーウイルス A6 型とライノウイルスの重複感染が 2 例ありました。

○ 第 22 週に松山市で採取されたヘルパンギーナ患者検体からコクサッキーウイルス A6 型が 1 例検出されました。

○ 第 20 週、第 21 週に今治で採取された感染性胃腸炎患者検体からロタウイルスが 2 例検出されました。また、ロタウイルスとサポウイルスの重複感染が 1 例ありました。

■ 過去 5 週　検出病原体

（2017 年 5 月 15 日以降採取検体）

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検　体	例数
20	5/15～5/21	四国中央	手足口病	エコー 9	咽頭ぬぐい液	1
		今　治	感染性胃腸炎	ロタ	糞　　便	1
		宇 和 島	手足口病	ライノ	咽頭ぬぐい液	1
21	5/22～5/28	今　治	感染性胃腸炎	ロタ･サポ	糞　　便	1
				ロタ	糞　　便	1
			手足口病	コクサッキーA6･ライノ	咽頭ぬぐい液	1
		松 山 市	インフルエンザ	インフルAH3	咽頭ぬぐい液	1
			手足口病	コクサッキーA6	咽頭ぬぐい液	1
22	5/29～6/4	今　治	手足口病	コクサッキーA6･ライノ	咽頭ぬぐい液	1
		松 山 市	ヘルパンギーナ	コクサッキーA6	咽頭ぬぐい液	1

■ 月別病原体検出結果

	検体採取月							合計
	検出病原体	1	2	3	4	5	6	
ウイルス	コクサッキーA5		1					1
	コクサッキーA6	1	1		4	5	1	12
	コクサッキーA16		1					1
	エコー9					1		1
	ライノ		1	1	3	3	1	9
	インフルAH1pdm09		1	4				5
	インフルAH3	36	23	18	7	2		86
	インフルB（ビクトリア）			2	1	1		4
	インフルB（山形）				1			1
	ムンプス	1	1					2
	ロタ				2	4		6
	サポ					1		1
	アデノ2		1	1				2
	アデノ3	1						1
ウイルス 計		39	30	26	18	17	2	132
細菌	下痢原性大腸菌	1			1			2
	サルモネラ属菌	1			1			2
	カンピロバクター	1		1	1			3
	A群溶レン菌	1			2			3
	B群溶レン菌	1						1
細菌 計		5		1	5			11

■ 臨床診断別検出結果（2017 年 4 月以降採取検体）

検出病原体	インフルエンザ	A群溶レン菌咽頭炎	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	発疹症・不明発疹症	合計
コクサッキーA6				9	1		10
エコー9				1			1
ライノ				6		1	7
インフルAH3	9						9
インフルB（ビクトリア）	2						2
インフルB（山形）	1						1
ロタ			6				6
サポ			1				1
ウイルス 計	12		7	16	1	1	37
下痢原生大腸菌			1				1
サルモネラ属菌			1				1
カンピロバクター			1				1
A群溶レン菌		2					2
細菌 計		2	3				5

注）表中の検出数は 6 月 20 日集計分であり、その後の検出結果（第 23、24 週分含む）は次号以降に反映されます。

愛媛県　定点把握五類感染症　2017年　　第 24 週 (2017.6.12～6.18)

■患者報告数

		インフルエンザ定点			小児科定点											眼科定点		基幹定点							
		インフルエンザ[1]	迅速検査A型*	迅速検査B型*	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	ロタウイルス胃腸炎[2]	細菌性髄膜炎[3]	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎[4]	インフルエンザ（入院）[1]		
保健所別	四国中央					1	1	17	1	18	5	2		1	5	-	-							四国中央	
	西条	3			1	1	28	107	2	42		4			14		4							西条	
	今治					7	17	47	2	17		2		7	18		3							今治	
	松山市	6	4	1		10	44	110	5	32		5		4	6		3	-	-	-	-	-	-	松山市	
	中予	2				1	63	26	2	1		4		1	2									中予	
	八幡浜	1	1				14	31		2		3		1	1									八幡浜	
	宇和島						3	19		2	1			1	1			1						宇和島	
週推移	愛媛県	12	5	1	1	20	170	357	12	114	6	20		15	47		10	1						愛媛県	
	1週前	3	1	1	1	27	137	321	6	99	3	30		21	39		17	1			2			1週前	
	2週前	34	17	12	1	17	144	323	12	88	5	16		12	74		19							2週前	
	3週前	46	10	24	3	33	113	368	8	77	10	24		5	52		12	6			3			3週前	
年齢別	0-5ヶ月						1	1		1														0	年齢別（基幹定点疾患）
	6-11ヶ月					1	1	21		9		5		2										1-4	
	1				1	4	9	43		52		13		6				1						5-9	
	2					1	13	38		29		2		3	4									10-14	
	3	2	1			7	23	45	1	15				2	4									15-19	
	4					3	22	47		4				2	8		1							20-24	
	5	2	2			4	23	45	3	2					5									25-29	
	6						14	26	4						9									30-34	
	7						11	16	1	1					6									35-39	
	8						14	15	2		2				5									40-44	
	9	2		1			11	12			2				3									45-49	
	10-14						23	27	1		1				2									50-54	
	15-19						2	8							1									55-59	
	20-29[5]						3	13		1	1													60-64	
	30-39	1	1														2							65-69	
	40-49	1															2							70-	
	50-59	1															2								
	60-69																1								
	70-79[6]	2	1														2								
	80-	1																							

■定点当たり報告数

保健所別	四国中央		-	-		.3	.3	5.7	.3	6.0	1.7	.7		.3	1.7	-	-							四国中央	
	西条	.3	-	-	.2	.2	4.7	17.8	.3	7.0		.7			2.3		4.0							西条	
	今治		-	-		1.4	3.4	9.4	.4	3.4		.4		1.4	3.6		3.0							今治	
	松山市	.4	-	-		.9	4.0	10.0	.5	2.9		.5		.4	.5		1.0	-	-	-	-	-	-	松山市	
	中予	.3	-	-		.3	15.8	6.5	.5	.3		1.0		.3	.5									中予	
	八幡浜	.1	-	-			3.5	7.8		.5		.8		.3	.3									八幡浜	
	宇和島		-	-			.8	4.8		.5	.3			.3	.3			1.0						宇和島	
愛媛県		.2	-	-	.0	.5	4.6	9.6	.3	3.1	.2	.5		.4	1.3		1.3	.2						愛媛県	

1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く.
2) 感染性胃腸炎（病原体がロタウイルスであるものに限る）.
3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く.
4) オウム病を除く.
5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上.
6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上.
*インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計（A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください）.

(参考) 保健所別定点数

定点数	愛媛県	四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注）表中の報告数は6月21日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県感染症情報センター

愛媛県　定点把握五類感染症　2017年　　第 23 週 (2017.6.5～6.11)

■患者報告数

		インフルエンザ定点			小児科定点											眼科定点		基幹定点							
		インフルエンザ[1]	迅速検査A型*	迅速検査B型*	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	ロタウイルス胃腸炎[2]	細菌性髄膜炎[3]	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎[4]	インフルエンザ（入院）[1]		
保健所別	四国中央						2	22	1	7				1	2	-	-							四国中央	
	西条	1			1		15	88	3	28		2			24		10							西条	
	今治					11	21	43		10	1	8		11	4		5							今治	
	松山市	1	1			14	27	92		42		10		5	2		1	-	-	-	-	-	-	松山市	
	中予	1		1		1	59	34	1	5	1	6		1	4		1							中予	
	八幡浜					1	10	24	1	3		3			1						2			八幡浜	
	宇和島						3	18		4	1	1		3	2			1						宇和島	
週推移	愛媛県	3	1	1	1	27	137	321	6	99	3	30		21	39		17	1			2			愛媛県	
	1週前	34	17	12	1	17	144	323	12	88	5	16		12	74		19							1週前	
	2週前	46	10	24	3	33	113	368	8	77	10	24		5	52		12	6			3			2週前	
	3週前	58	13	30	3	12	127	342	9	79	10	33		5	66		9	1			2			3週前	
年齢別	0-5ヶ月							3		2														0	年齢別（基幹定点疾患）
	6-11ヶ月					3		17		10		12		2				1						1-4	
	1				1	10	6	45		40		15		9	1		2				2			5-9	
	2					3	11	31		23	2	2		5	1		1							10-14	
	3					7	14	38	2	13		1		1	5		1							15-19	
	4					2	13	42	1	6				1	5		1							20-24	
	5						19	31		3				1	10									25-29	
	6	1	1			2	19	21							9									30-34	
	7						14	20		1	1			1	2									35-39	
	8						12	18							2									40-44	
	9						14	7																45-49	
	10-14	1		1			13	31	3					1	4		1							50-54	
	15-19	1					1	2									1							55-59	
	20-29[5]						1	15		1							1							60-64	
	30-39																4							65-69	
	40-49																1							70-	
	50-59																2								
	60-69																2								
	70-79[6]																								
	80-																								

■定点当たり報告数

保健所別	四国中央		-	-			.7	7.3	.3	2.3				.3	.7	-	-							四国中央	
	西条	.1	-	-	.2		2.5	14.7	.5	4.7		.3			4.0		10.0							西条	
	今治		-	-		2.2	4.2	8.6		2.0	.2	1.6		2.2	.8		5.0							今治	
	松山市	.1	-	-		1.3	2.5	8.4		3.8		.9		.5	.2		.3	-	-	-	-	-	-	松山市	
	中予	.1	-	-		.3	14.8	8.5	.3	1.3	.3	1.5		.3	1.0		1.0							中予	
	八幡浜		-	-		.3	2.5	6.0	.3	.8		.8			.3						2.0			八幡浜	
	宇和島		-	-			.8	4.5		1.0	.3	.3		.8	.5			1.0						宇和島	
愛媛県		.0	-	-	.0	.7	3.7	8.7	.2	2.7	.1	.8		.6	1.1		2.1	.2			.3			愛媛県	

1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く.
2) 感染性胃腸炎（病原体がロタウイルスであるものに限る）.
3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く.
4) オウム病を除く.
5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上.
6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上.
*インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計（A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください）.

(参考) 保健所別定点数

定点数	愛媛県	四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注）表中の報告数は6月14日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県感染症情報センター

愛媛県　全数把握感染症　2017年　第23、24週　(2017.6.5～6.18)

類型		二類	三類感染症					四類感染症																																								
疾病名		(2)結核	(1)コレラ	(2)細菌性赤痢	(3)腸管出血性大腸菌感染症	(4)腸チフス	(5)パラチフス	(1)E型肝炎	(3)A型肝炎	(4)エキノコックス症	(6)オウム病	(8)回帰熱	(10)Q熱	(12)コクシジオイデス症	(14)ジカウイルス感染症	(15)重症熱性血小板減少症候群（SFTS）	(20)チクングニア熱	(21)つつが虫病	(22)デング熱	(26)日本紅斑熱	(27)日本脳炎	(35)ボツリヌス症	(36)マラリア	(38)ライム病	(42)レジオネラ症	(43)レプトスピラ症	五類感染症																					
																											(1)アメーバ赤痢	(2)ウイルス性肝炎（E型及びA型肝炎を除く）	(3)カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	(4)急性脳炎	(5)クリプトスポリジウム症	(6)クロイツフェルト・ヤコブ病	(7)劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(8)後天性免疫不全症候群	(9)ジアルジア症	(10)侵襲性インフルエンザ菌感染症	(11)侵襲性髄膜炎菌感染症	(12)侵襲性肺炎球菌感染症	(13)水痘（入院例）	(14)先天性風しん症候群	(15)梅毒	(16)播種性クリプトコックス症	(17)破傷風	(19)バンコマイシン耐性腸球菌感染症	(20)風しん	(21)麻しん	(22)薬剤耐性アシネトバクター感染症
第23・24週報告数	愛媛県	9			1				1											1					1							1								5		1				
保健所別	四国中央																																															
	西条	2							1																															1		1				
	今治																																															
	松山市	2			1																				1								1								3						
	中予	1																																														
	八幡浜	3																																							1							
	宇和島	1																		1																												
週推移 愛媛	24週	3			1				1																															3							
	23週	6																		1					1							1								2		1				
	22週	4																		1																	1			1							
	21週				1															1					2		1										1			1							
2017年累積数	愛媛県	92			5	2	1	2	1							2			4	4					4		3		2	3		1	4			1		8	1		15	1	1	1			
保健所別	四国中央	3																														1									2						
	西条	15						1	1																1		2		1	1							1				5		1				
	今治	7																												1			2				1				2						
	松山市	39			1	1		1								1			4	3					1		1			1			1				3				5						
	中予	7			3	1	1																		1																	1		1			
	八幡浜	14																																							1							
	宇和島	7			1											1				1					1				1				1			1		3	1									

・表中の報告数は医療機関からの届出数を保健所ごとに集計したもので、患者の住所を示すものではありません。
・医療機関からの診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

(6.21集計)

愛媛県感染症情報センター

全国 定点把握感染症 2017年 第22、23週 (2017.5.29～6.11)

(定点当たり報告数)

			インフルエンザ[1]	小児科定点											眼科定点		基幹定点				
				RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	ロタウイルス胃腸炎[2]	細菌性髄膜炎[3]	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎[4]
22週		愛媛県	.6	.0	.5	3.9	8.7	.3	2.4	.1	.4		.3	2.0		2.4					
	近県	香川県	.2	.2	.8	2.7	8.4	.4	4.5		.7		.8	1.1		.8	.4			.4	
		徳島県	.1	.3	1.3	2.7	4.8	.3	.5		.7		1.1	1.0							
		高知県	.2		.7	2.8	3.6	.8	2.6	.1	.5		.2	.1			1.0			.3	
	全国		.4	.2	.9	3.3	6.7	.5	1.3	.1	.6	.0	.4	.6	.0	.9	.3	.0	.0	.3	.0
	北海道		.8	1.0	2.0	4.0	3.4	.5	.3	.0	.3		.1	.2	.0	.5	.5			.1	
	東北		.9	.3	.8	3.3	6.6	.7	.3	.3	.6	.0	.0	.5	.0	.4	.2		.0	.5	
	関東		.2	.2	.9	3.7	6.5	.6	.6	.1	.7	.0	.2	.4	.0	1.3	.2	.0	.0	.2	.0
	甲信越北陸		.4	.2	1.1	3.0	8.0	.4	.4	.1	.5	.0	.1	1.2	.0	.6	.3	.0	.0	.3	
	東海		.2	.1	.7	2.7	6.1	.3	.8	.0	.4	.0	.1	.4	.0	.6	.3	.1	.1	.4	.1
	近畿		.2	.1	1.1	2.7	7.8	.4	2.6	.1	.5	.0	.4	.5	.0	.4	.4	.1	.1	.2	.0
	中国四国		.2	.1	.7	3.3	6.2	.3	2.3	.1	.6	.0	.5	.9	.0	1.3	.2		.0	.2	
	九州沖縄		1.2	.4	.9	3.8	7.7	.4	2.9	.1	.7	.0	1.2	.7	.0	.9	.4	.0	.0	.2	

(6.7集計)

23週		愛媛県	.0	.0	.7	3.7	8.7	.2	2.7	.1	.8		.6	1.1		2.1	.2			.3	
	近県	香川県	.1	.3	.8	2.3	7.9	.3	7.2	.1	.6		1.6	.3		.6					
		徳島県	.1	.1	.9	4.3	6.7	.2	1.0		1.1	.0	.8	.6					.1		
		高知県	.0		.4	2.6	2.9	.3	4.0	.1	.5		.5	.1			1.0			.1	
	全国		.3	.2	1.0	3.4	6.6	.4	1.6	.1	.5	.0	.4	.5	.0	.9	.2	.0	.0	.2	.0
	北海道		.4	1.3	1.9	3.9	3.1	.5	.3	.0	.3	.0	.1	.3		.2	.3		.0	.1	
	東北		.5	.3	.7	3.1	6.4	.4	.5	.2	.6	.0	.1	.5		.5	.2	.0	.1	.3	
	関東		.1	.2	1.0	3.8	6.3	.5	.6	.1	.7	.0	.2	.4	.0	1.4	.1	.0	.0	.2	.0
	甲信越北陸		.2	.2	1.2	3.5	7.5	.4	.6	.1	.4	.0	.1	1.0	.0	1.0	.3	.0	.0	.3	
	東海		.2	.1	.7	2.7	6.3	.4	1.1	.0	.4	.0	.2	.4	.0	.4	.2		.1	.3	.1
	近畿		.1	.2	1.1	2.8	7.5	.4	3.2	.0	.5	.0	.5	.5		.5	.2	.0	.0	.1	
	中国四国		.1	.1	.7	3.4	6.7	.3	2.9	.1	.5	.0	.6	.6	.0	1.0	.3		.0	.1	
	九州沖縄		1.0	.4	1.0	4.1	7.2	.4	2.9	.1	.7	.0	1.4	.6	.0	.9	.3	.0	.0	.2	

(6.14集計)

1) 鳥インフルエンザを除く.
2) 感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに限る).
3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く.
4) オウム病を除く.

全国　全数把握感染症　2017年 第22、23週　(2017.5.29～6.11)

類型		二類	三類感染症					四類感染症																		
疾病名		(2)結核	(1)コレラ	(2)細菌性赤痢	(3)腸管出血性大腸菌感染症	(4)腸チフス	(5)パラチフス	(1)E型肝炎	(3)A型肝炎	(4)エキノコックス症	(6)オウム病	(8)回帰熱	(12)コクシジオイデス症	(14)ジカウイルス感染症	(15)重症熱性血小板減少症候群(SFTS)	(18)ダニ媒介脳炎	(20)チクングニア熱	(21)つつが虫病	(22)デング熱	(26)日本紅斑熱	(27)日本脳炎	(35)ボツリヌス症	(36)マラリア	(38)ライム病	(42)レジオネラ症	(43)レプトスピラ症
第22・23週報告数	全国	787		4	95	1	1	7	10						9			9	5	27					45	
	四国 愛媛県	10																		1					1	
	四国 香川県							1																		
	四国 徳島県	5																								
	四国 高知県	1																								
	ブロック別 北海道	12			6			2																	1	
	ブロック別 東北	49			9			1										5							2	
	ブロック別 関東	317		2	26		1	2	7										2	3					18	
	ブロック別 甲信越北陸	45			17													4							7	
	ブロック別 東海	104		1	13				1										1	2					8	
	ブロック別 近畿	117		1	8				1											6					4	
	ブロック別 中国四国	40			3	1		1							3				1	12					3	
	ブロック別 九州沖縄	103			13			1	1						6				1	4					2	
週推移 全国	23週	419		1	50	1		3	3						5			6	3	10					28	
	22週	368		3	45		1	4	7						4			3	2	17					17	
	21週	344			29			2	4		1				4			7	3	9					41	
	20週	359	1	3	34			2	5						3			7	3	10					16	1
2017年累積数	全国	9566	1	63	530	15	7	161	136	14	6			1	30		1	84	78	64		1	13	1	537	2
	四国 愛媛県	89			4	2	1	2							2				4	3					4	
	四国 香川県	64			2			1							1					2					2	
	四国 徳島県	63			1													2		2					7	
	四国 高知県	37													1			1		2					1	
	ブロック別 北海道	270		1	47	1		42	1	13									1				1		7	
	ブロック別 東北	498		2	54	1		15	7									23	2						36	
	ブロック別 関東	3713	1	29	151	7	4	61	78		1							12	48	3		1	9	1	169	2
	ブロック別 甲信越北陸	476			45	1		10	8	1	1							12	4	1					57	
	ブロック別 東海	1163		8	78	1		8	12		2							1	7	5			1		66	
	ブロック別 近畿	1518		11	57	1	2	9	20		2			1			1	4	9	10			1		63	
	ブロック別 中国四国	737		3	23	3	1	7	3						13			9	6	32			1		96	
	ブロック別 九州沖縄	1191		9	75			9	7						17			23	1	13					43	

類型		五類感染症																					
疾病名		(1)アメーバ赤痢	(2)ウイルス性肝炎(E型及びA型肝炎を除く)	(3)カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	(4)急性脳炎	(5)クリプトスポリジウム症	(6)クロイツフェルト・ヤコブ病	(7)劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(8)後天性免疫不全症候群	(9)ジアルジア症	(10)侵襲性インフルエンザ菌感染症	(11)侵襲性髄膜炎菌感染症	(12)侵襲性肺炎球菌感染症	(13)水痘(入院例)	(14)先天性風しん症候群	(15)梅毒	(16)播種性クリプトコックス症	(17)破傷風	(18)バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	(19)バンコマイシン耐性腸球菌感染症	(20)風しん	(21)麻しん	(22)薬剤耐性アシネトバクター感染症
第22・23週報告数	全国	32	3	30	17	2	2	17	37	2	8		95	16		157	3	3		4	5	2	
	四国 愛媛県							1					1			3		1					
	四国 香川県			1									1			2							
	四国 徳島県	1											1			2							
	四国 高知県			1					1							1							
	ブロック別 北海道	1			2	2		1	2		2		2	3		4				1			
	ブロック別 東北	3		2				2			1		7	1		8							
	ブロック別 関東	13	2	8	11			6	12	1	3		26	2		71	2	1		1	2		
	ブロック別 甲信越北陸	2		1			1	1	2				9	3		2							
	ブロック別 東海			2	1				3		2		16	1		21					2		
	ブロック別 近畿	9		9	2			3	15	1			19	4		25	1	1		2	1	1	
	ブロック別 中国四国	1	1	4				2	1				7			14		1				1	
	ブロック別 九州沖縄	3		4	1		1	2	2				9	2		12							
週推移 全国	23週	16	3	18	9		1	10	21	2	6		49	3		68	1	3		2	1		
	22週	16		12	8	2	1	7	16		2		46	13		89	2			2	4	2	
	21週	11	7	18	8		1	11	16	1	6		44	3		77		1			2	3	
	20週	12	4	18	13	1	2	7	25	3	7	1	74	5		96		2			1	4	
2017年累積数	全国	475	132	628	325	5	76	272	589	31	180	11	1808	129		2210	62	32		35	43	164	11
	四国 愛媛県	3		2	3		1	4			1		8	1		12	1	1		1			
	四国 香川県	4	3	7	1			1	4		2		16	1		26		2				5	
	四国 徳島県	2	2	1					4				3	1		4		1					
	四国 高知県	4	2	8				1	5		3		12			9	2						
	ブロック別 北海道	12	6	14	12	2	3	6	18	1	5		57	10		50		2		3		1	
	ブロック別 東北	34	10	33	10		5	22	15		13		84	9		101	2				1	54	1
	ブロック別 関東	195	50	203	142		20	83	284	20	49	4	622	43		1046	15	9		12	22	28	6
	ブロック別 甲信越北陸	27	7	44	21		13	17	18	3	11		131	8		43	9	2			1	12	
	ブロック別 東海	44	11	66	32		6	39	45	2	28	3	228	12		203	9	4			4	23	
	ブロック別 近畿	86	16	112	46	2	13	46	113	4	34	2	346	21		425	13	4		13	13	17	2
	ブロック別 中国四国	42	17	59	15	1	5	22	32		9		119	4		159	7	6		4	1	19	1
	ブロック別 九州沖縄	35	15	97	47		11	37	64	1	31	2	221	22		183	7	5		3	1	10	1

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

(6.14集計)

愛媛県感染症情報センター